

# 都心の若者が移住する 農園付きリノベーション団地

～ホシノタニ団地(座間市)

## ホシノタニ団地 誕生の物語

高度経済成長時代に大量供給された、日本全国のどこにでもあるエレベーターなし・2戸×5階の住



人で階段を共有する箱型の団地。小田急線の座間市駅前(徒歩1分)にある「ホシノタニ団地」は、日本全国に沢山ある箱型団地の1つです。「ホシノタニ団地」は、元々小田急電鉄の社宅として使われていました。社宅としての利用が終了し、その後の利用方法を検討。当初は建替えや、その他の土地利用も考えていましたが、ブルースタジオが手がけたリノベーション物件＝「日野の多摩平団地」の事例視察をきっかけにして、団地の躯体を残し、内装・外装を現在風に変えるリノベーションによる再生が決まりました。

築45年、55戸、37㎡・2LDKの間取りの団地を、リビングが広い1LDKの間取りに変えるリノベーションによって、新しい命が吹き込ま



まれ、2015年7月から、都心に住む多くの若者が移住を希望する農園付き団地に生まれ変わりました。ホシノタニ団地の再生事例は、2016年グッドデザイン金賞を受賞しています。

## ホシノタニ団地に行って驚いた事

### ① 団地の中にドッグランがある

「団地の中にドッグランがあるって!」私はそんな団地、初めて見ました。団地の中では、犬も飼えるようです(これも中々ないですね)。

### ② 団地の中に農園(シェア畑)がある

自分専用の区画で野菜づくりが楽しめるサポート付き農園。専任の菜園アドバイザーの指導付き。  
6㎡ 6,389円～(種・苗・肥料・農具レンタル等含む)。

### ③ 1Fにお洒落なカフェ(農家カフェ)がある

37㎡×2部屋分の広さのカフェ。団地でとれた野菜・果物を使ったお菓子、おいしいコーヒーなどを提供している常設のカフェ。時として団地の中の住民が集まる集会所になる。団地外にも開放されており、団地と地域を繋ぐ拠点にもなっています。



### ④ 1Fに行政の子育て支援施設がある

座間市による子育て支援施設『ごまりんのうちかがやき』は、お母さんたちの憩いの場です。子どもと遊んだり、親同士やアドバイザーとおしゃべりしたり、自由に過ごすことができます。予約の必要はなく、無料で利用可能。子育てに関する専門家への相談もできます。子供のためのおもちゃや絵本のあるプレイルーム、赤ちゃんコーナー、ベビーベッド、情報掲示板、授乳室、相談室などがあります。  
利用時間/月～金 午前10時～午後4時。駐車場5台。



### ⑤ 団地の中で結婚式を挙げたカップルがいる

今まで錦糸町に住んでいた若いカップルは、「ホシノタニ団地」を見て一目惚れし、移住を決定。この団地の空気感が好き過ぎて、団地の中(中庭)で結婚式を挙げました。生まれ変わったホシノタニ団地が、二人の最高の思い出の地であり、二人の人生を変えた空間です。

### ⑥ 都内から若い人達が多数移住してきている

小田急線の急行で新宿→座間は50分程。座間駅からは徒歩1分ですが、都内に通勤するには近いとは言えない距離。しかし、「みんながのんびり出来る公園のような団地」に、スローライフを求める都心の若者たちが多数移り住んできています。30代、40代の若者が中心の構成となっているようです。

### ⑦ 団地の良さを語る住民の目が輝いている!

ここでの暮らし、ここでの空気を語る若者の目が、輝いているのが一番印象に残りました。ここに暮らしている事に誇りを持っているようにも見えます。又、団地の住人間の関係性だけでなく、駅前の発展や、団地×地域の関係性についても思いを巡らせているのは、素敵だと思いました。地域に誇りを持った若者が、高齢化したまちや、衰退がすすむ駅前市街地を変えていく原動力です。

## まとめ

平成29、30年度以降に行われる旭区の事業が、その後の市内約60ヶ所の大規模団地再生事業の試金石になります。全国の事例の良いところを取り入れ、ハードだけでなく、ソフト、特にコミュニティやワクワクする空間や空気を、どのように作りだすかが鍵になります。横浜市内・旭区内の団地が再生する為、調査・報告・情報提供など、今後とも積極的にすすめて参ります。

今回のレポートはいかがだったでしょうか? 皆様のご意見をお待ちしています。

<送付先>大岩事務所 FAX: 045-442-8002

名前

TEL

住所